

# 復興支援 第1回ふたばサイクルトレイン 募集要項

## 上野駅発 東北行き 初めてのサイクルトレイン！

### 復興への想いを乗せて

## 上野駅発 福島(檜葉町・広野町)行き サイクルトレイン GO！

あなたの自転車をそのまま列車に乗せて福島・ふたば地域へ！

JR 上野駅より参加者の自転車をそのまま列車に積込み出発します。  
ふたば地域を4つのグループに分かれて、1泊2日のサイクリングを楽しみ、再び上野駅へ戻ります。

檜葉町、広野町は太平洋に面し、また10kmも川を遡れば溪谷からダムへ。

変化のある素晴らしい自然の景観や史跡などを楽しめます。

また合わせて被災・復興の状況を実際に見て感じて伝えて頂ければと思います。

- ・コースにより差はありますが、基本はゆっくり走るガイド付きサイクリングです。
- ・サポートカーが皆さんの荷物を運びます。荷物を持たずに走れます。
- ・レンタル自転車もあります。(Dコースのみ)
- ・全てのコース、舗装路です。
- ・全コース、太平洋を眺めながらの温泉が楽しめます。
- ・**福島県内の方、一緒に走りませんか！現地参加枠、あります！**

主な見所(以下に主要な見どころを列挙します、コースにより訪れる場所は異なります)

- ・ 鮭の遡上。木戸川は震災前、多い時には10万匹の鮭が川を遡上し、やな場漁が行われていました。震災後稚魚の放流が途絶え、今年までの遡上数は減少しているものの既に放流が再開している現在、来年からの遡上数は着々と数を戻し始めるでしょう。鮭の遡上そして復活した伝統の漁を見学します。(全コース)
- ・ 天神岬や海岸線からの太平洋の景観
- ・ 全コース、太平洋を眺めながら温泉入浴が楽しめます
- ・ 紅葉に色づき始めた浅見川溪谷や木戸川溪谷や樹齢850年！広徳院の大イチョウなど
- ・ 広野駅・唱歌「汽車」の歌碑や歌詞に出てくる今は使われてない廃トンネル
- ・ まなび館やひろの秋まつり等で地元の方との交流を図ります

### 被災・復興の状況

- ・ 檜葉町や広野町(A,Dコースは富岡町も)の津波、原発による被害状況や復興の状況について話を聞きコースを巡ります。
- ・ 避難解除後、帰還された方々の復興への取り組みを見学し話を聞きます。

## 福島を走って、見て、聞いて、楽しもう！！



1. **開催日** 2017年11月3日(金・祭)～4日(土)
2. **募集定員** 100名(4コース合計、内現地参加20名)
3. **参加資格** 健康で完走できる方で中学生以上(18歳未満の方は保護者の同意が必要)
4. **持込み可能自転車** スポーツ仕様の自転車(ロード、MTB、ランドナー、クロス、小径車等)  
(タンデム、リカンベント等のご遠慮ください) 不明な点はお問合わせください
5. **参加費** 23,000円(旅行費用:18,000円、イベント参加費:5,000円)  
(福島県内現地参加者 14,000円(旅行費用:9,000円、イベント参加費:5,000円))
  - ・ 参加費に含まれるもの: 上野駅からの往復乗車券(自転車持ち込み含む)、大会参加料、宿泊費(1泊2食)、弁当代、記念Tシャツ代、保険料など。
  - ・ 参加費に含まれないもの: 食事の時のアルコール代など  
(Dコース向けのレンタルは自転車(スポーツタイプ)、ヘルメット共に無料です)
6. **募集期間:** 10月19日(木)まで ※定員になり次第締切り
7. **スケジュール (時間は今後の状況で変更になることもあります)**
  - 11/3(金・祝) 集合時間: 上野駅近辺(7:00) ※集合場所等は参加者の方に別途ご連絡。  
7:36頃 上野駅発 — 広野駅着 11:39頃
  - 11/4(土) (終了後)  
16:00頃 竜田駅発 — 上野駅着 20:40頃
8. **コース概要** (コースは予定です。下見の結果や天候、道路状況などにより変更することがあります)  
**(A1)ぐるっと1周コース** (初中級～中級) 宿泊(天神) 定員25名(現地枠5名)  
広野町、檜葉町と一部富岡町をぐるっと一周するコースです。
  - ・ 少し長めのライドを楽しむコースです。初日は広野の海岸線からJヴィレッジを経由して富岡町の子安橋(21mの津波が到達)を巡った後、宿に向かいます。
  - ・ 2日目は鮭のやな場漁を見学した後、木戸川溪谷(約7kmの上り)と浅見川溪谷(約5kmの上り)を巡ります。途中、ひろの秋まつりで地元の方との交流を楽しみます。初日: (約40km) 広野駅—広野海岸線—Jヴィレッジ—木戸駅—下繁岡—第二原発入り口—富岡漁港

—子安橋—スポーツ交流館—35号線—塩貝の大カヤ—竜田駅東側—天神崎—宿へ

2日目：(約50km) 天神崎—鮭やな場漁—竜田駅—井出—35号線—木戸川右岸—木戸ダム—木戸川左岸—35号線—(広野町秋まつり)—浅見川上る—大滝—朝見川下る—広野工業団地—竜田駅

#### (A2)ぐるっと1周コース (初中級～中級) 宿泊(天神) 定員25名(現地枠5名)

増設したAコースです。広野町、檜葉町と一部富岡町をぐるっと一周します。

- ・ A1コースとほとんど同じですが、走る順序は初日と2日目がほぼ逆になっています。
- ・ またA1コースで寄る広野秋まつりはA2コースはスキップとなっていますのでご注意ください。

初日：(約40km) 広野駅—浅見川上る—大滝—山裾の道—広野海岸線—Jヴィレッジ—木戸駅—木戸川右岸—木戸ダム—木戸川左岸—北田—天神岬—宿へ

2日目：(約52km) 天神岬—竜田駅—下繁岡—第二原発入り口—富岡漁港—子安橋—スポーツ交流館—35号線—塩貝の大カヤ—竜田駅東側—鮭やな場漁—広野工業団地—35号線—竜田駅

#### (BC)檜葉・広野満喫のんびりコース(初中級) 宿泊(天神) 定員25名(現地枠5名)

BコースとCコースを合わせ、檜葉町と広野町の見所を網羅したぜいたくコースとなりました。

- ・ 初日は檜葉町を中心に走ります。木戸川渓谷のアップダウンを楽しみながら蛭田牧場へ立寄り渓谷美を楽しみながら木戸ダムへ。帰りは一気に下った後は35号線を塩貝の大カヤに寄り、その後宿へ向かいます。
- ・ 渓谷の雄滝雌滝へは10分ほど歩きます。ビンディングシューズなどの方は歩ける靴をご用意ください(伴走車に積めます)
- ・ 2日目は朝、鮭のやな場漁を見学した後、大イチョウなどを巡り、Jヴィレッジを経由してひろの秋まつりへ。秋まつりで地元の方との交流を図ります。その後浅見川渓谷・大滝へ(約5kmの上り)広野町の自然を楽しみながら竜田駅へ向かいます。

初日：(約37km) 広野駅—下北迫地蔵尊—391号線—木戸駅—下小墻—木戸川右岸—蛭田牧場—(大滝神社・雄滝雌滝)—木戸ダム—木戸川左岸—35号線—上繁岡の溜池—塩貝の大カヤ—山神—天神崎—宿へ

2日目：(約40m) 天神崎—鮭のやな場漁—広徳院大イチョウ—Jヴィレッジ—(ひろの秋まつり)—浅見川沿い上る—大滝—朝見川沿い下る—唱歌 汽車の廃線トンネル—竜田駅

#### (D)リボーンツアー(復興応援スタディ)コース(初級) 宿泊(双葉亭) 定員25名(現地枠5名)

当コースは被災・復興状況の見学等を主体にしたコースです。

見学地ではじっくりお話を伺いながら質疑応答も行います。移動は自転車でサイクリングを楽しみます。

- ・ 当コースは今後見学場所等の関係でコースが変更になる可能性があります。(適宜お知らせします)
- ・ 初日は広野町を中心に回ります。新妻有機農園や広野防災緑地、Jヴィレッジなどを見学し、話を伺います。広野町を一望出来る高倉山へは15分ほど歩いて山頂へ上ります。(100m程上りますので、滑りやすい靴の方は別途山に登れるシューズを持参ください)
- ・ 2日目は檜葉町の被災・復興状況を見学、話を伺うと共に、昼前には鮭のやな場漁を見学します。午後は富岡町での被災・復興への取り組みを見学・話を伺ったり子安橋(21mの津波が到達)を巡り

ながら竜田駅へ戻ります

初日：(約 20km) 広野駅－高倉山(歩き)－新妻有機農園－唱歌 汽車の廃線トンネル－広野・防災緑地  
－二ツ沼総合公園－J ヴィレッジ－宿へ

2日目：(約 20km) 宿－J ヴィレッジ－前原集会所跡－まなび館－鮭のやなば漁－第2原発前  
－下郡山－富岡漁港－子安橋－竜田駅

## 9. 宿泊先

A,B,C コース： **檜葉町 展望の宿 天神** (URL: <http://naraha-tenjin.net/>)

福島県双葉郡檜葉町大字北田字上ノ原 27-29

TEL:0240-25-3113 FAX:0240-25-3128

(宿泊は男女別相部屋となっております。また、宿舎内は全室、禁煙とさせていただきます。予め、ご了承下さい。)

D コース： **広野町 双葉亭** (URL: <http://www.futabatei.me/>)

福島県双葉郡広野町下北迫字二ツ沼 45-32

TEL:0240-23-6810 FAX:0240-27-3940

(部屋は全てシングルです。また、宿舎内は全室、禁煙とさせていただきます。予め、ご了承下さい。)

## 10. 問合せ先&参加申込み

(1) 詳細情報・問合せ先： 復興支援ふたばサイクリング実行委員会

－ 詳細情報は HP をご覧ください HP: <https://futabacycling.jimdo.com/>

－ お問い合わせは HP の「お問い合わせ」よりご連絡ください。

2) 申込み： (株)アールエイチ企画のサイト( <http://rh-kikaku.jp/tour/2017/tour13.html> )にある

申込みフォームから。

**主 催** 復興支援ふたばサイクリング実行委員会

構成団体(檜葉町振興公社、南会津サポートクラブ、広野町振興公社、檜葉町商工会、広野町商工会、  
一般社団法人ならはみらい、株式会社 日本フットボールヴィレッジ、一般社団法人とみおかプラス)

**後 援** 檜葉町、広野町、富岡町、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社、東京サイクリング協会、  
福島サイクルツーリズム協議会、一般財団法人福島県電源地域振興財団

**協 力** 福島大学 FURE 相双地域支援サテライト、(株)マツダ自転車工場、  
自転車のまち・あらかわを推進する会(東京都荒川区)

**旅行企画・実施**： 株式会社アールエイチ企画(福島県知事登録旅行業第 2-269 号)